

# 委託事業実施内容報告書

## 平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

### 【日本語教室の設置運営】

受託団体名 財団法人静岡県国際交流協会

1 事業の趣旨・目的 小学校入学する子供たちが、日本の授業についていけるようひらがなや数を意識づける。また、学校生活に馴染めるよう親も日本の学校のしくみやルールを少しでも理解してもらう。

#### 2 運営委員会の開催について

##### 【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
7月6日	湖西国際交流協会	袴田 孝博 藤井 敬之 杉浦 徹衛 小林 園子 加山 勤子	小学校へ入学するためのプレスクール日 本語教室について	春の小学生のための日本語教室に向けて、顔合わせ、教室の内容、教材の確認等
3月25日	湖西国際交流協会	袴田 孝博 藤井 敬之 杉浦 徹衛 小林 園子 加山 勤子	小学校へ入学するためのプレスクール日 本語教室について	教室の内容について、子供たちの様子や勉強内容について、見直しや評価を行った。

#### 3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 「小学校入学のためのプレスクール」
- ② 開催場所 湖西市勤労青少年ホーム・鷺津小学校
- ③ 学習目標 ひらがなと数字を読めるようにする。自分の名前を書けるようにする。学校のルールを少しでも覚える。
- ④ 使用した教材・リソース たべものやのりものなどの絵カード(公文)  
新にほんご あいうえお(アルク)  
絵本「すてきなあいうえお」「ことばのあいうえお」(五味太郎)
- ⑤ 受講者の募集方法 市の広報誌(日本語・ポルトガル語)  
チラシを市内の幼稚園・保育園に配布する  
チラシを市役所の通訳窓口置く  
募集ちらし 別添2のとおり

- ⑥ 受講者の総数 20 人 (出身・国籍別内訳 ブラジル 8 人, ペルー 12 人)
- ⑦ 開催時間数(回数) 34 時間 (全 17 回)

日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	2月1日 17:30~19:30	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(6) ペルー・スペイン語(5)	教授者1人 補助者4人	ひらがな学習 アルク教材使用
②	2月4日 17:30~19:30	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(5) ペルー・スペイン語(3)	教授者1人 補助者4人	〃
③	2月8日 17:30~19:30	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(4) ペルー・スペイン語(4)	教授者1人 補助者4人	〃
④	2月15日 17:30~19:30	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(3) ペルー・スペイン語(5)	教授者1人 補助者4人	〃
⑤	2月18日 17:30~19:30	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(2) ペルー・スペイン語(7)	教授者1人 補助者4人	〃
⑥	2月22日 17:30~19:30	2時間	15人	ブラジル・ポルトガル語(5) ペルー・スペイン語(10)	教授者1人 補助者4人	〃
⑦	2月25日 17:30~19:30	2時間	15人	ブラジル・ポルトガル語(4) ペルー・スペイン語(11)	教授者1人 補助者4人	〃
⑧	3月1日 17:30~19:30	2時間	14人	ブラジル・ポルトガル語(5) ペルー・スペイン語(9)	教授者1人 補助者4人	〃
⑨	3月4日 17:30~19:30	2時間	15人	ブラジル・ポルトガル語(5) ペルー・スペイン語(10)	教授者1人 補助者4人	〃
⑩	3月8日 17:30~19:30	2時間	15人	ブラジル・ポルトガル語(5) ペルー・スペイン語(10)	教授者1人 補助者4人	〃
⑪	3月11日 17:30~19:30	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(5) ペルー・スペイン語(6)	教授者1人 補助者4人	〃
⑫	3月15日 17:30~19:30	2時間	12人	ブラジル・ポルトガル語(3) ペルー・スペイン語(9)	教授者1人 補助者4人	〃
⑬	3月18日 17:30~19:30	2時間	15人	ブラジル・ポルトガル語(5) ペルー・スペイン語(10)	教授者1人 補助者4人	〃
⑭	3月22日 9:00~11:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(4) ペルー・スペイン語(6)	教授者1人 補助者4人	〃
⑮	3月23日 9:00~12:00	3時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(4) ペルー・スペイン語(7)	教授者1人 補助者4人	〃
⑯	3月24日 9:00~12:00	3時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(4) ペルー・スペイン語(7)	教授者1人 補助者4人	〃
⑰	3月25日 9:00~12:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(4) ペルー・スペイン語(7)	教授者1人 補助者4人	〃

⑨ 特徴的な授業風景(2～3回分)



⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
千田暢子	ポルトガル語 (ブラジル)	10年	17回	授業補助, 通訳
ミサワアリウキナオ	ポルトガル語 (ブラジル)	20年	17回	〃

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
秋山美智子		小学校教諭	17回	授業補助
小林園子	湖西国際交流協会	幼稚園教諭	17回	授業補助

4 事業に対する評価について

- ① 当初の学習目標の達成状況(ひらがな・かずはほとんど読める。自分の名前も姓はみんな書ける。書き順が怪しい子がいる。)
- ② 学習者の習得状況(子供たちは真剣に取り組んでいる。積極的に手を上げ答える姿がみられる。学習する楽しさ、学校の楽しさを体験できたように思う。親も一緒に参加できる状態なので、親も語彙を増やす場として活用されている。)
- ③ 日本語教室設置運営の効果, 成果(親子で学習できる場は大切なところだと思う。学校のこと、子供のことで不安なことを話せる場となっている。日本の教育について遅れてしまう外国人を増やさないためにもこのような場所は必要だと考える。お互いの情報交換とアドバイスがゆっくり聞ける場が必要だと思う。)
- ④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等(学校側も協力的に関わってくれ、場所を提供してくれる。また、絵本や紙芝居や影絵のボランティアが参加してくれて、経験の少ない子供たちにとってはいい経験だったと思う。小さいうちからいろんな経験の場を持ってもらいたい。高校生もボランティアで協力してくれて、今後も継続的に参加してく

れることを期待する。)

⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

- a. 現状 (親子での参加なので仕事が終わってから来るため、17:45 の集合に間に合わない人が多い。一斉に授業がなかなか始められない。また、一人の親が2~3人の子どもを連れてくることもあり、親への指導が徹底できない。)
- b. 今後の課題(開始時間をもう少し遅らすか、個人対応で学習を進めるか、方法を検討する。“親子で参加”を原則として募集をかける。)
- c. 今後の活動予定, 展望(子供たちは4月から学校に通うので、放課後に継続して学習できる時間、場所を設けてサポートしていく。できるだけボランティアを募集して個別対応を考える。子供によって日本語能力に差があるので、子供にあったものにしていきたい。)

# 委託事業実施内容報告書

## 平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

### 【日本語教室の設置運営】

受託団体名 財団法人静岡県国際交流協会

#### 1 事業の趣旨・目的

日本の公立学校へ中途編入する子供たちや、今年度から編入してきた子供たちで日本の学校になじめない子供たちが、日本語や学校生活について学び、学校生活がより有意義に送れるようにする。

#### 2 運営委員会の開催について

##### 【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
6月28日	湖西国際交流協会	袴田 孝博 藤井 敬之 杉浦 徹衛 小林 園子 加山 勤子	中途就学者のための日本語教室実施について	応募者状況、人数、学年等の確認 講座内容、分担について
7月23日	湖西国際交流協会	袴田 孝博 藤井 敬之 杉浦 徹衛 小林 園子 加山 勤子	中途就学者のための日本語教室について	教室の内容について、子供たちの様子や勉強内容について、見直しや評価を行った。

#### 3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 「中途就学者のためのプレスクール」
- ② 開催場所 湖西市勤労青少年ホーム
- ③ 学習目標 ひらがなと数字を読めて書けるようにする。学校のルールを少しでも覚える。
- ④ 使用した教材・リソース Meu amigo kanzi (1~3年)、ひろこさんのたのしいにほんご こどものにほんご 1・練習帳・絵カード、こどものクラス活動集 (スリーエーネットワーク)
- ⑤ 受講者の募集方法 市の広報誌(日本語・ポルトガル語)  
チラシを市内の小学校に配布する  
チラシを市役所の通訳窓口、ハローワークに置く  
募集チラシ 別紙1
- ⑥ 受講者の総数 30人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

(出身・国籍別内訳 ブラジル 15人, ペルー 9人, 中国 4人, 韓国 1人  
フィリピン 1人)

⑦ 開催時間数(回数) 48 時間 (全 16 回)

日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	7月9日 15:00~18:00	3時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(7) ペルー・スペイン語(2) 中国語(1)	教授者1人 補助者4人	ひらがな・漢字学習、スリーエーネットワーク教材
②	7月13日 15:00~18:00	3時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(8) ペルー・スペイン語(1) 中国語(1) 韓国(2)	教授者1人 補助者4人	"
③	7月16日 15:00~18:00	3時間	16人	ブラジル・ポルトガル語(11) ペルー・スペイン語(3) 中国語(2) 韓国(1)	教授者1人 補助者4人	"
④	7月21日 15:00~18:00	3時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(6) 中国語(2) 韓国(1) フィリピン・英語(1)	教授者1人 補助者4人	"
⑤	7月23日 13:00~16:00	3時間	14人	ブラジル・ポルトガル語(8) ペルー・スペイン語(3) 中国語(1) 韓国(1) フィリピン・英語(1)	教授者1人 補助者4人	"
⑥	7月27日 13:00~16:00	3時間	16人	ブラジル・ポルトガル語(9) ペルー・スペイン語(4) 中国語(2) フィリピン・英語(1)	教授者1人 補助者4人	"
⑦	7月28日 13:00~16:00	3時間	14人	ブラジル・ポルトガル語(6) ペルー・スペイン語(5) 中国語(2) フィリピン・英語(1)	教授者1人 補助者4人	"
⑧	7月30日 13:00~16:00	3時間	15人	ブラジル・ポルトガル語(8) ペルー・スペイン語(3) 中国語(3) フィリピン・英語(1)	教授者1人 補助者4人	"
⑨	8月3日 13:00~16:00	3時間	13人	ブラジル・ポルトガル語(7) ペルー・スペイン語(1) 中国語(3) 韓国(1) フィリピン・英語(1)	教授者1人 補助者4人	"
⑩	8月6日 13:00~16:00	3時間	12人	ブラジル・ポルトガル語(7) ペルー・スペイン語(2) 中国語(3)	教授者1人 補助者4人	"



⑪	8月10日 13:00~16:00	3時間	8人	ブラジル・ポルトガル語 (4) ペルー・スペイン語 (3) 中国語 (1)	教授者 1人 補助者 4人	〃
⑫	8月17日 13:00~16:00	3時間	14人	ブラジル・ポルトガル語 (8) ペルー・スペイン語 (2) 中国語 (3) フィリピン・英語 (1)	教授者 1人 補助者 4人	〃
⑬	8月20日 13:00~16:00	3時間	12人	ブラジル・ポルトガル語 (7) ペルー・スペイン語 (3) 中国語 (1) フィリピン・英語 (1)	教授者 1人 補助者 4人	〃
⑭	8月24日 13:00~16:00	3時間	12人	ブラジル・ポルトガル語 (6) ペルー・スペイン語 (1) 中国語 (4) 韓国 (1)	教授者 1人 補助者 4人	〃
⑮	8月25日 13:00~16:00	3時間	12人	ブラジル・ポルトガル語 (6) ペルー・スペイン語 (1) 中国語 (3) 韓国 (1) フィリピン・英語 (1)	教授者 1人 補助者 4人	〃
⑯	8月27日 13:00~16:00	3時間	13人	ブラジル・ポルトガル語 (7) ペルー・スペイン語 (2) 中国語 (3) フィリピン・英語 (1)	教授者 1人 補助者 4人	〃

⑨ 特徴的な授業風景(2~3回分)

(特徴が最もよく表れた日の授業報告を詳細に記載。また、教室風景の写真を数枚添付。)



⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
小森 ヨシエ	ポルトガル語 (ブラジル)	10年	16回	授業補助, 通訳
岡村チエミ	ポルトガル語 (ブラジル)	13年	16回	〃

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
末吉由佳		日本語教育能力検定試験 1級合格	16回	授業補助、通訳
柴田真希		英語検定試験 1級合格	16回	授業補助

4 事業に対する評価について

- ① 当初の学習目標の達成状況(ひらがなはほとんどマスターし、学校で使うことばなども動作をまじえて覚えたり、実物と一緒に覚えたりしたので語彙も増えたと思われる。学校のルールなども実際に学校に行ってみて説明した。日本の学校への興味もわいて、意欲的に学習していた。)
- ② 学習者の習得状況(漢字の学習やプリントなどには1対1の対応ができ、わからないところを丁寧に教えることができた。日本語が何もわからない中途就学者には特に丁寧に1対1で教えたので子供も親も安心して学習に取り組むことができた。)
- ③ 日本語教室設置運営の効果, 成果(夏休みに間、家にいると日本語を使わなくなり2学期にまた“1 から・・・”ということになりがちだが、この教室のおかげで日本語を使うこともでき、学習の習慣も忘れずに済んだようだ。子供たちの居場所になっていたと思う。)
- ④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等(夏休みで学生のボランティアが手伝ってくれたり、教育委員会なども様子を見に来てくれた。また、絵本や紙芝居もボランティアで参加してくれ、いろんな人たちがこどもたちと関わってくれたのが良かったと思う。)
- ⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)
  - a. 現状 (会場に近い子供たちは自分で来られるが、他の地域の子供たちは親が働いていると来られない。送迎をしておの参加となった。市内全域の子供が参加できるようにしたい。また、子供は参加したくても親が協力的でないとう参加できない。どうしても欠席しがちになってしまう。)
  - b. 今後の課題(送迎のボランティアと車両の確保)
  - c. 今後の活動予定, 展望(毎週金曜日の15:30~17:30でサポートを続けていき、学校の勉強や日本語の遅れがでないようにする。)



# Vamos aprender divertidamente

## a Língua Japonesa e rever o Estudo da Escola !

### 楽しく日本語を学び、学校の勉強を復習してみよう！ (中途就学者支援)

programação das aulas : total de 16 aulas

(日程) 全 16 回

Horário (時間)		13:00~16:00 (一部 15:00~18:00)			
		Mês (月)			
Julho (7月)		9 (6ª)	13 (3ª)	16 (6ª)	21 (4ª)
		23 (6ª)	27 (3ª)	28 (4ª)	30 (6ª)
Agosto (8月)		3 (3ª)	6 (6ª)	10 (3ª)	17 (3ª)
		20 (6ª)	24 (3ª)	25 (4ª)	27 (6ª)

Local : Centro de Atividades dos Trabalhadores Jovens Salão 2º andar

(場所) 湖西市勤労青少年ホーム 2階

Professor : Hakamada Takahiro

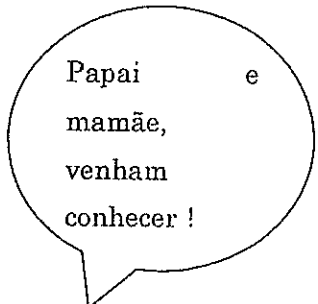
(講師) 袴田 孝博 氏

Participantes : Crianças estrangeiras que pretendem ingressar na escola pública no meio do ano (alunos do primári e ginásio) e familiares.

Crianças estrangeiras que não conseguem acompanhar a aula da escola (alunos do 4º ao 6º ano da escola primária e do ginásio)

(対象) 公立学校へ中途編入する外国籍児童 (小・中学生) とその家族

学校の授業がよくわからない外国籍児童 (小学校 4~6年・中学生)



Limite de pessoas : 30 pessoas

(定員) 30名

Trazer : Estojo com lápis e borracha · Tarefas de Verão da Escola

(持ち物) 筆記用具・夏休みの宿題



Prazo de inscrição : até 5 de Julho (2º)

(しめ切) 7月5日(月)まで

Dúvidas e inscrições : Associação de Intercâmbio Internacional de Kosai / Em cada escola

Responsável : Kobayashi Tel. (053) 575-2008 (atendimento em português toda segunda-feira das 12:40 às 14:40)

(お問合わせ、申し込み先) 湖西国際交協流会 担当 小林 / 各小学校

### Formulário de Inscrição (申し込み書)

Nome 名前	Endereço 住所	Telefone 電話	Nacionalidade 国籍	Idade 年齢